



様々な試料／用途に最適化されたタンパク質抽出キット ITSIPrep Protein Isolation Kit シリーズ

各試料および用途に最適化された独自のバッファーと機械的なホモジナイズ操作を組み合わせ、簡単、迅速かつ低コストでタンパク質を抽出できるキットです。

全タンパク質抽出 Total Protein Isolation Kit

細胞用, 組織用, **FFPE 組織切片用**,
血液細胞用, 尿用, 植物細胞／組織用

Formalin-Fixed Paraffin-Embedded Protein Isolation Kit

5～10 年間保存された FFPE 試料
からも抽出可能です！

二次元電気泳動 (2D-DIGE) 用試料調製 Total Protein Isolation Kit-for 2D-DIGE

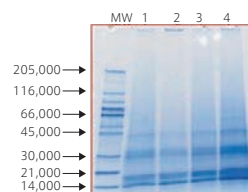
細胞用, 組織用

タンパク質溶液から総タンパク質を沈降・分離 Total Protein Precipitation Kit

タンパク質溶液用

細胞膜, 細胞質, 核タンパク質分画／濃縮 Protein Fractionation Enrichment Kit

動物細胞／組織用



試料：ヒト肺組織のホルマリン固定
パラフィン包埋切片

MW：分子量マーカー
Lane 1～4：異なる肺組織切片

品 名

メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Formalin Fixed Paraffin Embedded Protein Isolation Kit <ToPI-F2>		
ITS	K-0017-10-INT	10 assays 1 kit / 33,000
ITS	K-0017-20-INT	20 assays 1 kit / 61,000

キット内容：Solution 1 / 2, Screw cap centrifuge tube

※FFPE 組織切片用キット以外の製品については、
フナコシ Web をご覧下さい。

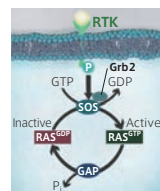


NEW KRAS(G12C) アンタゴニスト／インヒビターのスクリーニングに KRAS (G12C) Nucleotide Exchange Assay Kit

KRAS の変異の 1 つである KRAS (G12C) によるヌクレオチド交換 (GDP → GTP) 反応の阻害物質のスクリーニング、およびプロファイリング用に設計されたキットです。

RAS 変異は、ヒトのがんの 30% 以上に関与していることが分かっています。中でも、KRAS (G12C) は肺がんや結腸がんに頻繁に見られる KRAS 変異の 1 つです。
近年、すべての RAS 変異体をカバーするのではなく、個々の変異 (KRAS (G12C) など) を対象とする新しい戦略が提起されています。2013 年、Shokat と Wells は、発がん性 KRAS 変異体を不活性型に固定する KRAS (G12C) の 12 位のシステムに特異的に結合するアロステリック KRAS 阻害剤を報告しました (右図)。2021 年には Amgen 社の KRAS (G12C) 阻害剤 AMG510 (Sotorasib) が FDA に承認され、日本でも 2022 年 1 月に承認されました。同薬は米国、中国においてブレイクスルー・セラピー指定を受けており、注目を集めています。

MEMO



保存条件：-80℃ [メーカー：BPS]

測定対象	GDP または GTP 結合状態	エフェクタータンパク質 (RBD-cRaf : Raf1 の Ras 結合ドメイン) と KRAS (G12C) の結合
品 名	KRAS (G12C) Nucleotide Exchange Assay Kit*1	KRAS (G12C) Coupled Nucleotide Exchange Assay Kit*2
測定方法 (測定波長)	蛍光／蛍光偏光 (励起 470 nm / 蛍光 525 nm)	GST タグ付き RBD-cRAF および His タグ付き KRAS (G12C) を利用した Alpha LISA® (Alpha-counts)
商品コード	79859	78565
包 装	1 kit (384 assays)	1 kit (384 assays)
価格 (¥)	808,000	338,000

*1 測定には蛍光 (蛍光偏光測定の場合は蛍光偏光測定モード対応) プレートリーダーが別途必要です。

*2 測定には Alpha アッセイの専用プレートリーダー、アクセプター／ドナービーズ、384 ウェルプレートが別途必要です。